

活動報告（1月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村計画課

表題：静岡文化芸術大学の「引佐耕作隊」が棚田米の試食会を開催しました

日時：令和8年1月13日（火）

場所：静岡県浜松市浜名区



【 試食したお米 】



：1月16日付け静岡新聞に掲載

：1月17日付け中日新聞に掲載

静岡文化芸術大学の学生有志による「引佐耕作隊」は、2016年より「久留女木の棚田」において、耕作放棄地を活用したお米作りを行っています。

活動を通じて、棚田が持つ多面的機能を広くPRするとともに、収穫したお米の販売収益を活動費に充てることで、持続可能な取組を目指しています。

1月13日には、販売に先立ち学内で「引佐耕作隊」メンバーによる試食会が開催されました。

試食会では、久留女木の棚田で収穫した「にこまる」という品種のお米の炊き立てを味わいました。

お米本来の甘味を感じる、粒がしっかりとした美味しい新米でした。

今年度は少雨による水不足で稲の生育が心配されましたが、最終的な収穫量は約160kgとなりました。

収穫されたお米は「久留女木 棚田の恵」として、1月19日（月）から同大学の大学生協購買にて販売されます。

西部農林事務所では、今後も棚田の保全活動を支援していきます。